

太田川こどもモニター

“モニターからの報告”
“回答メール” 「カワセミニュース!!」

「モニターからの報告」

“回答メール”

坂田悠綺さん
(モニター会員番号 17006)
からの報告

平成17年度
第6号

モニター仲間の坂田悠綺さんが、カワセミを発見!!
写真の撮影にも成功して、その様子を報告してくれました！

坂田悠綺さんがカワセミの
撮影に成功しました！

ポートのランプにとまって魚をねらうのは…



拡大すると…カワセミだ～！

坂田悠綺さんはカワセミがいなくなってしまったと心配していたよね。(平成16年度第3号を見てみて!) だけど、今回の報告で、カワセミは繁殖期(卵を産み、雛を育てる時期: 3月~8月)になって、また、巣の近くに戻ってきたということがわかったね。ずっと観察していくから、それがわかったんだよ。坂田悠綺さん、大発見だね！



カワセミが
上流のほうに
飛んでいったよ

カシャ!

※野鳥の写真を撮るときは、鳥が嫌がっていないか、
注意しながら撮ろう！

「ニュース！カワセミは少し上流で生活していた！！」

2005.8.14 17006 坂田 悠綺

8/11 7:30ごろに、お父さんが、駅西歩道橋で、「カワセミが上流の方に飛んでいった」とメールしてきました。

8/12 ラジオ体操の後に、お父さんが、カワセミが飛んで行ったと言う所を探し始めました。でも、飛んでいる様子がそっくりな鳥を見たけど、確認は出来ませんでした。

8/13 やはり、ラジオ体操の後、ボートの先にとまつては、川に飛び込んで魚をねらい、それを何度も繰り返す様子が見られました。カワセミは、上柳橋をはさんで少しだけ上流に移って生活していました。

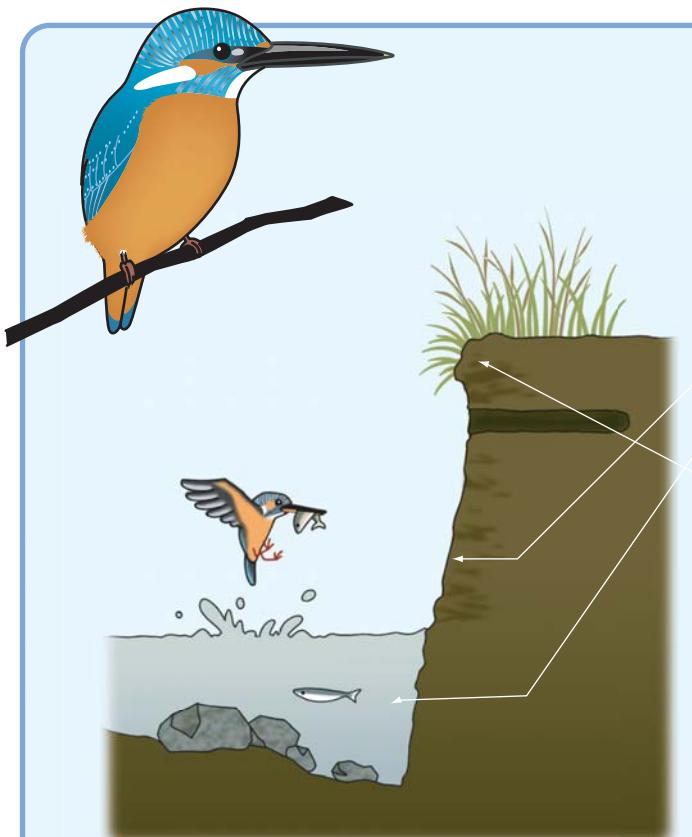
8/14 写真もとれました。ボートの上のランプの上に止まっているのが、カワセミです。

去年から、一生懸命探していたので、とても嬉しかったです。前、見た時と変わらず、綺麗でした。

8/14 セグロセキレイが2羽でいるのを見ました。やはり、以前見ていた場所とは少し違う場所でした。

カワセミは前居た場所は、ボートの上で作業して人がよくやってくるようになって住みにくくなつたけど、逆に少し上流に木を植えて直接川をのぞけない場所ができたので、そこへ移ることに決めたみたいです。

セグロセキレイは、ボートの船着場になったりしてやはり人がよくやってくるようになったので、違う場所で休むことにしたようです。



それから、今年のカワセミが上柳橋の上流に移動したことについて、坂田悠綺さんは木があつて直接のそかれないようにしているからでは?と考察してくれたけど、その通り！

カワセミの巣をつくるところは、

- ①土でできた壁があるところ、
- ②まわりに餌となる小魚などがたくさんいるところ、
- ③子育て、安眠、休息できる茂みがあるところ、

などとされているよ。

報告ありがとう

坂田悠綺さん、2回目の報告、どうもありがとう。
ずっと観察していたカワセミの報告を受けて、とてもうれしくなりました。みんなも前に報告した生き物や、他のモニターの仲間が報告した生き物について、その後の様子を観察しに行ってみよう！
また、今回は初めてのメールでの報告でした。メールだと写真なども簡単に送れるから、みんなもぜひ、チャレンジしてみてね！

